

執筆者紹介 (敬称略)

- 藤崎康彦 FUJISAKI Yasuhiko (教授・文化人類学)  
池上貞子 IKEGAMI Sadako (教授・中国近現代文学)  
小仲信孝 KONAKA Nobutaka (教授・日本近代文学)  
紀井利臣 KII Toshionni (准教授・絵画技法)  
山田徹雄 YAMADA Tetsuo (教授・西洋経済史)  
臼田 紘 USUDA Hiroshi (教授・フランス語、フランス文学)  
石田信一 ISHIDA Shinichi (教授・西洋文化史)  
土屋博映 TSUCHIYA Hiroei (教授・日本語学)  
野村光義 NOMURA Mitsuyoshi (兼任講師・ギリシャ哲学)  
戸田 聡 TODA Satoshi (兼任講師・古代キリスト教史)  
篠塚二三男 SHINOZUKA Fumio (教授・西洋美術史)  
山口 榮 YAMAGUCHI Sakae (教授・中国近代思想史)

編集後記

本誌の体裁・構成等は、基本的に前号の様式を踏襲いたしました。

表紙絵の選定と解説は、今号もまた、跡見花蔭記念資料館のご協力をいただきました。

巻頭には、今年度の人文学科主任・藤崎康彦先生にエッセイのご執筆をお願いいたしました。

特集としましては、「正統と異端」と題し、専門領域を異にする二人の先生方に、ご執筆をお願いいたしました。

論文三篇、研究ノート二篇、翻訳二篇、絵画作品一篇のご投稿があり、充実した誌面となったのではないかと思います。

今年度をもってご定年退職なさる先生は、山口榮先生おひとりです。先生には、本学での特に思い出深いご授業について熱い想いを記していただきました。ご退職後のますますのご健勝をお祈り申し上げます。

最後に、お忙しい中をご協力くださいました各位に深く感謝申し上げます。

(編者)